

# 一般会計 消防費 予算説明資料

## ( 消 防 本 部 )

資 料 名	担当課	頁
消防団第22分団 3・4・6 班待機宿舎整備事業について	小田原消防署 消 防 課	1

## 消防団第 22 分団 3・4・6 班待機宿舎整備事業について

### 1 事業計画

消防団の活動拠点である待機宿舎のうち、橘地域の第 22 分団 3 班、4 班、6 班の待機宿舎については、築 40 年以上が経過した木造建築物であり、老朽化による雨漏り等、不具合が発生していることから、3 班を 1 つの待機宿舎として集約し、再整備を行うものである。

再整備場所は、3 つの待機宿舎の受持区域内で、十分な敷地面積を有する民有地とし、令和 8 年度から土地借上を開始し、測量調査及び地質調査を実施するものである。

### 2 予算額

7,170 千円

内訳 土地借上料、測量及び地質調査

### 3 敷地概要

- (1) 建設地 小田原市小船 1266-2 他 3 筆 敷地面積 338.7 m<sup>2</sup>  
(2) 位置図



4 事業スケジュール (予定)

令和8年 5月 用地賃貸借契約

7月 測量調査

9月 地質調査

令和9年度 建築設計

令和10～11年度 建設工事

※令和11年12月完成

# 一般会計 教育費 予算説明資料

( 教 育 部 )

資 料 名	担当課	頁
教育行政法務アドバイザー事業について	教育指導課	1
通話録音装置設置について		2
学校給食のあり方検討事業について	保健給食課	3
市立小学校給食費負担軽減事業について		4
市立中学校給食費負担軽減事業について		5
令和8年度(2026年度) 児童・生徒数等見込	教育総務課	6
小中学校児童・生徒数推移		7

## 教育行政法務アドバイザー事業について

### 1 事業概要

学校現場で発生する日々のトラブルや法的問題について、教育行政を専門とする弁護士に助言を仰ぐことにより、トラブル等の早期解決や予防を図り、教職員が教育活動に専念できる環境を整備する。

弁護士への相談は、メールやオンラインを中心に行う。

### 2 財 源

市町村立学校働き方改革加速化補助金（県 1 / 2）

### 3 県内他市町の導入状況

藤沢市、鎌倉市、茅ヶ崎市、平塚市、厚木市、大和市、海老名市、大磯町  
(藤沢市、鎌倉市、厚木市については特定任期付職員を採用)

## 通話録音装置設置について

### 1 事業概要

教職員の働き方改革に資する取組として、電話内容を正確に把握し、迅速かつ適切な対応を可能にするため、市内の全小中学校の電話に通話録音装置を導入する。

### 2 運用方法

- (1) 外部からの電話に対して通話を録音する旨のアナウンスの後、通話録音が自動で開始される。
- (2) 学校からの発信の際は、音声案内はないが通話内容は録音される。
- (3) 録音内容の保存期間は、通話録音装置に接続する記憶媒体の容量を超えるまでは無期限で、容量を超えた場合は最も古い録音内容から順次消去される。

### 3 財 源

市町村立学校働き方改革加速化補助金（県 1 / 2）

## 学校給食のあり方検討事業について

### 1 事業概要

「小田原市学校給食のあり方検討委員会」を設置し、学校給食の現状と課題、特に、調理施設の老朽化のほか、「新しい学校づくり」に伴う学校再配置や学校施設整備等の動向を踏まえ、給食の実施方式や調理施設整備の方向性等、今後の学校給食全体のあり方について検討する。

### 2 委員構成（8名）

学識経験者 3名

小学校長代表 1名

中学校長代表 1名

児童及び生徒の保護者代表 1名

学校栄養職員 2名

### 3 予算額

75 千円

内訳 報酬 55 千円

旅費 20 千円

### 4 開催予定

令和8年度 1回開催

令和9年度 3回程度開催を予定

## 市立小学校給食費負担軽減事業について

### 1 事業概要

学校給食法により学校給食材料費は保護者負担が原則であるが、令和8年度(2026年度)の市立小学校分については、物価高騰による1食単価の見直しを行った上で、国が新たにスタートする学校給食費の抜本的な負担軽減による基準額分の補てんに加え、基準額を超える給食材料費についても市が補てんすることで給食費を無償化する。

### 2 補てん額

1人当たり補てん額 64,768円/年

給食材料費 1食単価	給食材料費 年額 (1食単価×184回)	補てん額		保護者負担額 年額
		基準額分 月額/年額	基準額差額分 月額/年額	
352円	64,768円	5,200円/ 57,200円	688円/ 7,568円	0円

### 3 予算額

賄材料費 512,710千円

内訳 基準額分 452,166千円

基準額差額分(物価高騰分) 60,544千円

### 4 財源

市町村学校給食費軽減交付金(県) …基準額分

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(国) …基準額差額分

## 市立中学校給食費負担軽減事業について

### 1 事業概要

学校給食法により学校給食材料費は保護者負担が原則であるが、令和8年度(2026年度)の市立中学校分については、物価高騰による1食単価の見直しを行った上で、子育て支援策の一環として給食材料費の一部(令和7年度の給食費保護者負担額に対する1/3相当分及び物価高騰による給食材料費の増加分)を市が補てんすることで給食費の保護者負担軽減を図る。

### 2 補てん額

1人当たり補てん額 41,386円/年

給食材料費 1食単価	給食材料費 年額 (1食単価×179回)	補てん額 年額		保護者負担額 月額/年額	参考 令和7年度 保護者負担額 月額/年額
		【1/3相当分】 令和7年度 保護者負担額の 1/3相当減額	【物価高騰分】 令和7年度 保護者負担額と 給食材料費差額		
434円	77,686円	18,700円	22,686円	3,300円/ 36,300円	5,000円/ 55,000円

※中学校3年生は年間食数の関係で減額あり

### 3 予算額

賄材料費 170,574千円

内訳 1/3相当分 77,070千円

物価高騰分 93,504千円

### 4 財源

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(国)

# 令和8年度(2026年度)児童・生徒数等見込

令和8年2月1日現在

## 小学校

No.	学校名	総数				1年			2年			3年			4年			5年			6年		
		児童数	特	学級数	特	児童数	特	学級数	児童数	特	学級数												
1	三の丸	591	46	27	8	85	13	3	94	7	3	91	5	3	105	5	3	115	14	4	101	2	3
2	新玉	115	12	10	4	18	3	1	25	1	1	16	0	1	14	2	1	21	3	1	21	3	1
3	足柄	341	24	16	4	63	5	2	48	1	2	54	5	2	57	3	2	64	6	2	55	4	2
4	芦子	422	46	21	7	69	6	2	61	4	2	62	9	2	85	11	3	65	9	2	80	7	3
5	大窪	109	14	10	4	19	0	1	18	5	1	16	3	1	16	3	1	22	1	1	18	2	1
6	早川	97	14	9	3	11	3	1	10	2	1	15	3	1	21	2	1	19	1	1	21	3	1
7	山王	153	26	10	4	26	2	1	26	3	1	23	10	1	23	3	1	28	3	1	27	5	1
8	久野	238	11	15	3	38	2	2	37	2	2	39	3	2	42	2	2	37	1	2	45	1	2
9	富水	430	47	27	11	66	6	2	79	9	3	56	7	2	72	10	3	71	9	3	86	6	3
10	町田	238	23	14	4	35	7	1	34	4	1	46	3	2	40	4	2	42	3	2	41	2	2
11	下府中	276	30	17	5	45	5	2	54	5	2	36	7	2	44	3	2	46	5	2	51	5	2
12	桜井	395	40	20	7	58	9	2	69	6	2	60	4	2	64	11	2	69	4	2	75	6	3
13	千代	506	31	24	6	89	8	3	72	6	3	82	2	3	85	5	3	74	6	3	104	4	3
14	下曾我	104	10	8	2	11	1	1	7	1	1	19	2	1	23	1	1	23	3	1	21	2	1
15	国府津	391	32	21	6	61	3	2	51	6	2	71	7	3	54	3	2	72	1	3	82	12	3
16	酒匂	303	22	16	4	51	5	2	50	4	2	48	4	2	45	2	2	50	3	2	59	4	2
17	片浦	80	4	8	2	15	1	1	14	0	1	15	0	1	11	0	1	13	2	1	12	1	1
18	曾我	53	4	9	3	8	0	1	9	0	1	7	3	1	7	0	1	11	0	1	11	1	1
19	東富水	342	28	18	5	50	3	2	45	6	2	72	4	3	55	4	2	54	6	2	66	5	2
20	前羽	94	13	8	2	15	4	1	16	1	1	12	3	1	18	1	1	14	3	1	19	1	1
21	下中	200	31	14	6	22	4	1	32	4	1	33	2	1	34	6	1	35	9	2	44	6	2
22	矢作	486	38	24	7	55	7	2	98	7	3	83	6	3	71	8	3	92	7	3	87	3	3
23	報徳	316	22	16	4	57	6	2	50	6	2	51	4	2	56	2	2	55	1	2	47	3	2
24	豊川	458	32	22	6	73	3	3	58	7	2	70	7	2	88	9	3	83	4	3	86	2	3
25	富士見	404	31	19	5	66	3	2	85	4	3	60	3	2	63	10	2	58	7	2	72	4	3
計		7,142	631	403	122	1,106	109	43	1,142	101	45	1,137	106	46	1,193	110	47	1,233	111	49	1,331	94	51
参考(R7.5.1)		7,331	600	405	120																		

教員	事務員	用務員	栄養士		給食調理員
			県	市	
35	2	0	1	0	0
16	1	0	0	1	0
23	1	0	0	1	0
27	1	0	1	0	0
14	1	0	1	0	0
13	1	0	0	1	0
15	1	0	0	1	0
19	1	0	0	1	0
33	2	0	0	1	0
18	1	0	1	0	0
26	1	0	0	1	0
27	1	0	1	0	0
33	1	0	0	1	0
12	1	0	0	0	0
27	1	0	1	0	0
25	1	0	1	0	0
11	1	0	0	1	0
12	1	0	0	1	0
24	1	0	1	0	0
17	1	0	1	0	0
30	1	0	0	1	0
20	1	0	0	1	0
29	1	0	0	0	0
26	1	0	1	0	0
544	27	0	10	12	0

## 中学校

No.	学校名	総数				1年			2年			3年		
		生徒数	特	学級数	特	生徒数	特	学級数	生徒数	特	学級数	生徒数	特	学級数
1	城山	334	17	13	3	94	4	3	113	9	3	127	4	4
2	白鷗	240	15	10	3	70	8	2	90	4	3	80	3	2
3	白山	470	30	19	4	143	12	5	163	6	5	164	12	5
4	城南	151	6	8	2	43	2	2	48	3	2	60	1	2
5	鴨宮	556	25	22	6	177	8	6	186	11	5	193	6	5
6	千代	525	27	21	6	172	8	5	174	11	5	179	8	5
7	国府津	229	11	9	2	66	3	2	86	6	3	77	2	2
8	酒匂	348	23	15	4	102	10	3	125	6	4	121	7	4
9	泉	422	30	18	5	147	9	5	133	14	4	142	7	4
10	橘	178	15	10	4	61	7	2	50	2	2	67	6	2
11	城北	366	26	17	6	104	11	3	125	10	4	137	5	4
計		3,819	225	162	45	1,179	82	38	1,293	82	40	1,347	61	39
参考(R7.5.1)		3,928	231	161	44									

教員	事務員	用務員	栄養士(県)
26	1	0	0
20	1	0	0
36	1	0	0
16	1	0	0
36	1	0	0
34	1	0	1
18	1	0	0
29	1	0	0
31	2	0	0
19	1	0	0
29	1	0	0
294	12	0	1

## 幼稚園

No.	園名	総数		4歳児		5歳児		定員	正規教職員(含園長)		
		園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数				
1	酒匂	33	2	8	1	25	1	210	5		
2	東富水	24	2	11	1	13	1	140	5		
3	前羽	廃止(令和8年3.31)									
4	下中	廃止(令和8年3.31)									
5	矢作	36	2	14	1	22	1	140	5		
6	報徳	14	1	9	1	5		70	3		
計		115	8	43	5	72	3	770	22		
参考(R7.5.1)		136	64	※下幼稚園と報徳幼稚園は複式学級							

・小中学校各表の「特」は、特別支援学級です。  
 ・特別支援学級の児童生徒数及び学級数は、内数です。  
 ・小中学校及び幼稚園各表の「参考」は、学校基本調査(R7.5.1)の数値です。

# 小中学校児童・生徒数推移

令和8年2月1日現在

小学校		令和5年度				令和6年度				令和7年度				令和8年度				令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		
No.	学校名	児童数		学級数		児童数		学級数		児童数		学級数		児童数		学級数		児童数	通常学級数	児童数	通常学級数	児童数	通常学級数	児童数	通常学級数	
		うち特支		うち特支		うち特支		うち特支		うち特支		うち特支														
1	三の丸	26	645	38	25	7	638	38	26	6	632	38	26	7	591	46	27	8	593	17	540	15	493	14	463	13
2	新玉	9	141	11	8	2	140	11	8	2	133	9	9	3	115	12	10	4	126	4	133	4	139	4	143	4
3	足柄	16	437	29	18	4	414	28	19	5	378	22	17	4	341	24	16	4	356	10	338	10	325	9	338	10
4	芦子	21	502	36	22	6	481	41	21	6	459	44	21	7	422	46	21	7	442	13	434	12	407	12	396	11
5	大窪	10	162	6	10	3	135	8	9	3	130	14	10	4	109	14	10	4	114	3	113	3	107	3	109	3
6	早川	9	137	12	8	2	135	14	9	3	120	14	9	3	97	14	9	3	107	3	100	3	88	3	84	2
7	山王	10	183	24	10	4	185	28	10	4	180	29	11	5	153	26	10	4	166	5	155	4	150	4	129	4
8	久野	14	245	9	13	3	249	9	14	3	250	12	15	3	238	11	15	3	243	7	234	7	229	7	211	6
9	富水	25	512	47	26	9	482	44	25	9	500	47	27	10	430	47	27	11	471	13	462	13	475	14	489	14
10	町田	15	263	15	14	3	268	16	15	3	258	20	15	4	238	23	14	4	257	7	247	7	245	7	229	7
11	下府中	17	308	22	16	4	302	30	16	4	307	26	17	5	276	30	17	5	300	9	296	8	296	8	302	9
12	桜井	20	455	37	22	8	439	39	21	8	437	36	19	6	395	40	20	7	437	12	423		411	12	411	12
13	千代	23	540	29	23	5	534	30	23	5	531	29	24	6	506	31	24	6	528	15	526	18	511	15	497	14
14	下曾我	8	157	15	9	3	152	12	8	2	132	11	8	2	104	10	8	2	101	3	93	6	83	2	72	2
15	国府津	20	479	19	19	3	472	24	20	4	429	27	20	5	391	32	21	6	392	11	379	13	379	11	343	10
16	酒匂	17	318	21	16	4	321	22	17	5	317	21	16	4	303	22	16	4	310	9	296	12	296	8	290	8
17	片浦	8	82	4	8	2	83	3	8	2	83	3	8	2	80	4	8	2	85	2	85	6	89	3	89	3
18	曾我	9	77	5	8	2	70	7	9	3	61	6	9	3	53	4	8	3	56	2	54	6	51	1	45	1
19	東富水	18	403	28	17	4	416	30	18	5	391	33	19	6	342	28	18	5	361	10	364	13	372	11	337	10
20	前羽	8	124	7	8	2	114	7	8	2	109	9	8	2	94	13	8	2	96	3	89	6	83	2	73	2
21	下中	15	268	24	16	5	248	21	15	5	257	32	15	6	200	31	13	6	203	6	193	8	173	5	148	4
22	矢作	22	528	31	22	5	540	31	22	5	556	35	23	6	486	38	24	7	518	15	502	17	495	14	463	13
23	報徳	15	329	9	14	2	328	15	15	3	327	16	15	3	316	22	16	4	339	10	325	12	316	9	303	9
24	豊川	23	598	24	24	6	558	29	22	5	517	30	23	7	458	33	22	6	478	14	449	15	413	12	396	11
25	富士見	21	457	35	20	6	434	40	20	7	437	37	21	7	404	31	19	5	446	13	459	17	456	13	459	13
小学校計		399	8,350	537	396	104	8,138	577	398	109	7,931	600	405	120	7,142	632	401	122	7,450	290	7,209	283	6,994	276	6,690	269

中学校		令和5年度				令和6年度				令和7年度				令和8年度				令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和11年度		
No.	学校名	生徒数		学級数		生徒数		学級数		生徒数		学級数		生徒数		学級数		生徒数	通常学級数	生徒数	通常学級数	生徒数	通常学級数	生徒数	通常学級数	
		うち特支		うち特支		うち特支		うち特支		うち特支		うち特支														
1	城山	12	320	9	12	2	363	11	14	3	356	15	13	3	334	17	13	3	385	11	417	12	414	12	398	11
2	白鷗	12	286	11	11	2	263	11	10	2	267	11	10	2	240	15	10	3	278	8	283	8	281	8	288	8
3	白山	20	539	18	20	5	530	24	21	6	511	27	20	6	470	30	19	4	519	15	527	15	542	15	531	15
4	城南	8	149	7	8	2	149	6	8	2	159	9	8	2	151	6	8	2	148	4	146	4	137	4	130	4
5	鴨宮	20	573	25	20	4	597	30	21	5	580	32	20	5	556	25	22	6	591	17	596	17	576	16	561	16
6	千代	20	530	22	20	5	553	19	19	4	549	24	20	5	525	27	21	6	553	16	528	15	511	15	483	14
7	国府津	10	257	9	12	3	253	7	11	3	256	10	10	2	229	11	9	2	266	8	252	7	237	7	220	6
8	酒匂	14	433	19	15	4	400	25	15	5	388	25	14	4	348	23	15	4	384	11	375	11	381	11	357	10
9	泉	17	506	32	19	6	498	34	19	6	476	35	19	6	422	30	18	5	478	14	469	13	450	13	422	12
10	橋	10	223	19	9	3	225	20	10	4	205	20	10	4	178	15	10	4	199	6	208	6	193	6	172	5
11	城北	15	405	15	17	5	404	18	17	5	412	23	17	5	366	26	17	6	395	11	391	11	398	11	382	11
中学校計		158	4,221	186	163	41	4,235	205	165	45	4,159	231	161	44	3,819	225	162	45	4,196	120	4,192	120	4,120	118	3,944	113

総計	557	12,571	723	559	145	12,373	782	563	154	12,090	831	566	164	10,961	857	563	167	11,646	410	11,401	403	11,114	394	10,634	382
----	-----	--------	-----	-----	-----	--------	-----	-----	-----	--------	-----	-----	-----	--------	-----	-----	-----	--------	-----	--------	-----	--------	-----	--------	-----

注：・保有教室数は、公立学校等施設整備台帳によります。  
 ・令和5年度～令和7年度の各数値は、各年度5月1日時点の数値(特別支援学級の児童・生徒数及び学級数は、内数)です。  
 ・令和8年度以降の児童生徒数及び学級数は、令和8年2月1日時点の児童生徒数推計資料や、学年進行の状況等を基にした試算です。  
 ・小学校の令和6年度以降の学級数は、全学年35人学級とした試算です。  
 ・令和8年度以降の学級数は特別支援学級を含みません。

# 一般会計 教育費 予算説明資料

( 子ども若者部 )

資 料 名	担当課	頁
こどもの社会参画力育成事業について(一円融合チャレンジCAMP)	青少年課	1
若者活躍応援事業について(若者活躍応援講座開催事業)		3

## こどもの社会参画力育成事業について (一円融合チャレンジCAMP)

### 1 目的

自然体験や多世代交流を通じて、創造性、協調性などを育むとともに、挑戦し、困難を乗り越える力を養うため、宿泊体験学習「一円融合チャレンジCAMP」を実施する。

実施にあたっては、令和8年度から「一円融合」など二宮尊徳翁の教えを取り入れることで、協働型リーダーシップを学ぶとともに、郷土の偉人が息づく小田原への誇りと愛着の醸成にもつなげる。

### 2 事業概要

7月中旬から8月上旬にかけて、事前研修、宿泊体験（2泊3日）及び事後研修を実施する。

なお、宿泊体験場所をこれまでの長野県飯田市の「大平宿」から、静岡県御殿場市の「国立中央青少年交流の家」に変更して実施する。

### 3 参加者

市内在住・在学の小学5・6年生	40人
サポーター、看護師	20人

### 4 予算額

負担金補助及び交付金 1,479千円

※実行委員会への負担金として交付する。

5 財 源

市町村事業推進交付金 (県 1/2)

参加者負担金 360 千円 (9 千円 × 40 人)

## 若者活躍応援事業について (若者活躍応援講座開催事業)

### 1 目的

令和7年度にスタートした「小田原市こども計画」で掲げている、「当事者である若者からリーダーを育成するための支援」や、「こども若者の社会参画・意見反映の仕組みづくり」を推進していくため、若者活躍応援講座を実施する。

本講座は、参加した若者に、「こういうリーダーになりたい」、「小田原で活躍したい」という憧れやイメージを持ってもらうことで、若者が社会参画力を育むことを支援するとともに、参加者同士のつながりを醸成し、若者が地域で活躍できるきっかけづくりを行う。

### 2 事業概要

地域で活躍するリーダーを講師とし、若者同士のディスカッションやワークショップを含めた全3回の連続した講座を実施する。

「地域で挑戦すること、活動することの魅力」などをテーマに、第1回及び第2回は、小田原の現状や課題を整理するとともに、自身の強みや、小田原で何をしてみたいかをグループ単位で意見交換し、最終回でプレゼンテーションを行う。

### 3 対象者

高校生年代以上から20歳代の若者

4 予算額

報償費 90 千円 (講師 1 人 30 千円 × 3 回)

5 スケジュール

令和 8 年 7 月	参加者募集
9 月	第 1 回講座を実施
11 月	第 2 回講座を実施
令和 9 年 1 月	第 3 回講座を実施

# 一般会計 教育費 予算説明資料

( 文化 部 )

資 料 名	担当課	頁
小田原城天守調査事業について	文化財課	1
大堀切西堀復旧工事について		2
新堀法面復旧工事について		3
史跡小田原城跡用地取得事業（城内）について		4
史跡小田原城跡用地取得事業（城山）について		6
山車等修繕費補助金について		8
美術資料収蔵・保管事業について	生涯学習課	10

## 小田原城天守調査事業について

### 1 事業概要

将来的な小田原城天守閣の整備に備え、江戸時代の天守の姿について調査研究を進めるため、天守閣の模型等を用いた調査及び現天守閣並びに天守台の図面と各資料との比較検証を行う。

### 2 調査項目

次の調査を令和6年度から令和8年度までの3年間で順次実施している。

#### (1) 令和6年度

- ア 小田原城三重天守引図に描かれた構造技法調査
- イ 小田原城天守が描かれた城絵図等の調査
- ウ 東博模型の実測調査

#### (2) 令和7年度

- ア 天守模型3基と小田原城三重天守引図(1/20)との比較検証

#### (3) 令和8年度

- ア 現天守閣及び天守台の図面と各資料との比較検証
- イ 報告書原稿作成

## 大堀切西堀復旧工事について

### 1 目的・事業概要

令和4年台風第14号による大雨の影響で崩落した史跡小田原城跡小峯御鐘ノ台大堀切西堀の斜面について、史跡の保護を図るため、令和7年度に作成した実施設計に基づき復旧工事を行う。

### 2 財源

国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（国1/2）

指定文化財保存修理等補助金（県1/6）

市債

### 3 位置図



## 新堀法面復旧工事について

### 1 目的・事業概要

令和6年台風第10号による大雨の影響で崩落した史跡小田原城跡新堀法面について、史跡の保護を図るため、令和7年度に作成した実施設計に基づき復旧工事を行う。

### 2 財源

国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（国1/2）

指定文化財保存修理等補助金（県1/6）

市債

### 3 位置図



## 史跡小田原城跡用地取得事業（城内）について

### 1 目的

「史跡小田原城跡保存活用計画」において、土地所有者からの申出があった場合には、早急に買取り等を行う方針を定めており、順次公有地化を進めている。

当該地は、小田原城址公園北東側の住宅地である城内地区に位置し、公有地化の申出があったため買上げる。

### 2 対象

(1) 地 番：城内 54 番 37・38

(2) 地 目：宅地

(3) 面 積：(実測面積) 132.01 m<sup>2</sup> (登記面積) 132.01 m<sup>2</sup>

### 3 財 源

国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（国 8 / 10）

指定文化財保存修理等補助金（県 1 / 10）

市債

#### 4 位置図



## 史跡小田原城跡用地取得事業（城山）について

### 1 目的

「史跡小田原城跡保存活用計画」において、土地所有者からの申出があった場合には、早急に買取り等を行う方針を定めており、順次公有地化を進めている。

当該地は、史跡小田原城跡天神山尾根下新堀である城山地区に位置し、公有地化の申出があったため買上げる。

### 2 対象

- (1) 地 番：城山四丁目 250 番 10・28、1002 番 10、1004 番 7、1009 番 2
- (2) 地 目：宅地
- (3) 面 積：(実測面積) 1385.72 m<sup>2</sup> (登記面積) 1422.49 m<sup>2</sup>

### 3 財 源

国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（国 8 / 10）

指定文化財保存修理等補助金（県 1 / 10）

市債

#### 4 位置図



## 山車等修繕費補助金について

### 1 目的

古くから地域に根差した祭礼文化の保存継承を支援するため、自治会や保存会が所有する山車、神輿(寺社所有は除く)の修繕費用の一部を補助する。

### 2 事業概要

- (1) 山車、神輿本体の修繕費用の 1 / 2 を補助する (上限 500 千円)。
- (2) 複数応募があった際には、制作年や傷み具合等から優先順位を判断する。
- (3) 提灯等の消耗品は対象外とする。

### 3 予算額

負担金補助及び交付金 1,000 千円

### 4 把握している市内の山車・神輿の数

山車 92 台、神輿 262 基 (大人神輿 116 基・子供神輿 146 基)

(令和 2 年度自治会アンケート結果より)

## 5 他市の実施状況

自治体名	補助対象	補助率	限度額	令和7年度 予算
金沢市	山車、山車小屋 ほか	新造 3/4	6,000 千円	8,000 千円
		修繕 3/4	3,000 千円	
三島市	山車、山車小屋	新造 1/3	5,000 千円	1,440 千円
		修繕 1/2	500 千円	
上尾市	山車	修繕 1/2	1,500 千円	1,500 千円
さいたま市	山車、神輿、用具	修繕 3/4	1,000 千円	11,208 千円
高崎市	山車、神輿、用具	新造・修繕 2/3	1,000 千円	8,070 千円
喜多方市	保存継承に係る 備品	新造・修繕 3/4	1,000 千円	5,050 千円
岡山市	山車、神輿、用具	新造・修繕 1/2	500 千円	9,600 千円

※各市の予算額は、前年度要望内容により増減あり。

## 美術資料収蔵・保管事業について

### 1 目的

郷土文化館所蔵の美術資料等を、旧交通安全協会建物 2 階に移し、保管を行う。

### 2 事業概要

旧交通安全協会建物 2 階の一部（床面積約 103 m<sup>2</sup>）に、横田七郎資料（彫刻・版画等）532 点、小暮次郎資料（絵・フィルム等）650 点、旧市民会館絵画 18 点の保管を行う。

#### (1) 環境整備

収蔵環境を整えるために、遮光カーテンや、収蔵棚の設置のほか、機械警備の敷設や、防火対策等の安全措置を講じる。

#### (2) 資料の搬入

資料の運搬と整理を行う。

#### (3) 資料管理

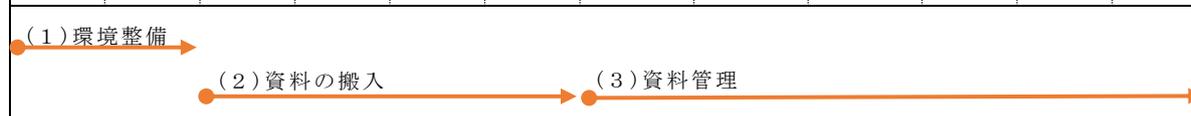
温湿度管理のもと、資料を保管する。

### 3 予算額

2,048 千円

内訳 需用費（光熱費等）、委託料（運搬費等）、備品購入費（機器購入）

### 4 スケジュール

R8	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R9	1月	2月	3月
 <p>(1) 環境整備 → (2) 資料の搬入 → (3) 資料管理 →</p>													

# 競輪事業特別会計 予算説明資料

( 公営事業部 )

資 料 名	担当課	頁
入場者数・車券発売金・一般会計繰出金の推移	事業課	1

## 入場者数・車券発売金・一般会計繰出金の推移

年度	入場者数 (人)	車券発売金 (千円)	一般会計繰出金 (千円)
平成 28	92,030	14,993,261	100,000
29	81,763	10,845,409	80,000
30	76,677	11,094,631	50,000
令和 元	63,918	12,430,415	50,000
2	37,729	12,809,885	50,000
3	31,804	17,482,153	100,000
4	39,980	24,198,520	100,000
5	37,956	32,256,791	150,000
6	30,997	26,605,270	150,000
7(見込)	29,000	38,000,000	330,000
8(見込)	28,000	32,200,000	250,000

※車券発売金は千円未満切捨て

開設時(昭和24年度)から令和7年度末(見込)までの繰出金合計	89,147,809 千円
---------------------------------	---------------

# 小田原城天守閣事業特別会計 予算説明資料

( 経 済 部 )

資 料 名	担当課	頁
小田原城天守閣・歴史見聞館・常盤木門 入場者・入場料実績	小田原城 総合管理事務所	1
天守閣管理運営事業（LEDディスプレイ借上料）について		2

## 小田原城天守閣・歴史見聞館・常盤木門 入場者・入場料実績

単位:人

区分 月	天守閣			歴史見聞館			常盤木門		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
4月	50,996	63,241	59,480	8,556	9,604	8,457	15,209	16,576	17,062
5月	55,118	59,600	53,010	8,015	7,235	7,159	19,184	16,734	16,743
6月	39,713	46,698	42,269	5,641	6,543	6,806	11,760	13,491	12,344
7月	38,119	36,862	34,470	8,318	7,864	6,961	12,167	12,305	11,386
8月	53,048	47,839	54,821	14,181	12,126	13,013	16,374	14,471	17,813
9月	41,050	40,426	41,460	6,793	7,060	6,798	10,999	11,768	11,655
10月	56,245	51,827	50,041	8,438	7,736	7,439	14,000	14,364	13,777
11月	57,847	55,074	58,096	8,531	7,853	8,526	14,965	13,623	15,898
12月	43,116	40,674	43,754	7,348	7,274	6,829	11,846	10,909	12,420
1月	42,124	46,285	/	7,349	7,738	/	10,680	12,291	/
2月	46,422	51,593		7,054	7,494		12,067	13,389	
3月	65,687	65,254		10,923	10,635		17,667	18,486	
合計	589,485	605,373	12月末 437,401	101,147	99,162	12月末 71,988	166,918	168,407	12月末 129,098
1日平均 (各年度12月末時点)	1,594	1,632	1,602	278	271	266	463	460	475
対前年比	114.5%	102.4%	98.2%	106.8%	97.7%	97.9%	118.5%	99.3%	103.1%
入場料 (千円) 千円未満四捨五入	244,183	253,332	12月末 181,869	18,714	18,429	12月末 13,353	23,582	24,262	12月末 18,664

※ 本表については、令和7年12月末時点の状況である。

## 天守閣管理運営事業(LEDディスプレイ更新)について

### 1 概要

小田原城天守閣及び歴史見聞館の映像コンテンツとして使用している全5台のプロジェクターが、それぞれ製品寿命(20,000時間・5年程度)を迎えるため、5年リースにより順次更新を行う。

更新に当たっては、プロジェクターではなく、メンテナンスが容易で製品寿命が長く費用対効果の高いLEDディスプレイを導入することとし、令和8年度は、天守閣1階シアターのプロジェクターを更新する。

### 2 更新計画

年度	更新場所
令和7年度	歴史見聞館戦国シアター
令和8年度	天守閣1階シアター
令和9年度	天守閣2階シアター(下打ち機)
令和10年度	天守閣2階シアター(壁打ち機)
令和11年度	歴史見聞館(NINJA館)実践ゾーン ※

※センサー付きのため、引き続きプロジェクターで更新する。

# 国民健康保険事業特別会計 予算説明資料

( 福祉健康部 )

資 料 名	担当課	頁
国民健康保険事業特別会計 被保険者数等の状況	保 険 課	1

## 国民健康保険事業特別会計 被保険者数等の状況

区 分		年 度		令和6年度		令和7年度		令和8年度 当初予算(案)	
被 保 険 者 数 等	被 保 険 者 数	35,305 人	△ 4.73%	33,718 人	△ 4.50%	31,800 人	△ 5.69%		
	世 帯 数	25,089 世帯	△ 0.97%	24,230 世帯	△ 3.42%	23,100 世帯	△ 4.66%		
歳 入 ( 一 人 当 た り )	平 均 保 険 料 ( 医 療 ・ 支 援 ・ 介 護 分 )	127,639 円	4.43%	137,488 円	7.72%	146,500 円	6.55%		
	平 均 保 険 料 ( 子 ども ・ 子 育 て 支 援 納 付 金 分 )	—	—	—	—	3,444 円	—		
	一 般 会 計 繰 入 金	52,684 円	22.03%	49,560 円	△ 5.93%	50,314 円	1.52%		
		※総額 18.6億円		※総額 16.9億円		※総額 16億円			
歳 出 ( 一 人 当 た り )	保 険 給 付 費	362,125 円	2.55%	397,047 円	9.64%	407,701 円	2.68%		
そ の 他	診 療 報 酬 改 定 率	△0.12%				1.54%			
		〔 本体部分 0.88% 〔薬価・材料価格 △1.00%〕 〕				〔 本体部分 2.41% 〔薬価・材料価格 △0.87%〕 〕			

\* 令和6・7年度の被保険者数、世帯数、平均保険料は当初賦課(6月)の数値。一般会計繰入金、保険給付費の令和6年度は決算、令和7年度は当初予算の数値。

\* 数値の右側は対前年度との比較を示す。

\* 平均保険料のうち、子ども・子育て支援納付金分は、令和8年度から開始する、子ども・子育て支援金制度の対象費用(児童手当、妊婦支援給付金、出生後休業支援給付金、育児時短就業給付金、子ども誰でも通園制度、国民年金第1号被保険者の育児期間中保険料免除)に充てられる。

# 広域消防事業特別会計 予算説明資料

( 消 防 本 部 )

資 料 名	担当課	頁
広域消防事業特別会計各市町負担額一覧	消防総務課	1

## 広域消防事業特別会計 各市町負担額一覧

### 1 2市5町の負担額

(単位：千円)

市町名	令和8年度 当初予算における 負担額	令和7年度 当初予算における 負担額	負担額の増減	起債額
小田原市	2,736,171	2,595,211	140,960	735,723
南足柄市	678,048	645,434	32,614	149,485
中井町	154,028	145,474	8,555	33,958
大井町	297,825	282,090	15,734	65,659
松田町	180,238	170,173	10,065	39,736
山北町	159,594	153,309	6,285	35,185
開成町	325,470	306,960	18,510	71,754
合計	4,531,374	4,298,651	232,723	1,131,500

### 2 負担額増減の主な要因

(単位：千円)

事業名	主な内容	歳出の増減額	うち本市 負担増減額 (起債除く)
給料、職員手当、共済費	給与改定による増、退職手当の増	202,427	121,092
救急隊員養成・医療連携事業	救急ワークステーション整備事業の減	▲ 4,487	▲ 1,206
消防施設維持管理事業	南町分署空調改修工事費等の減	▲ 18,715	▲ 4,588
消防庁舎再整備事業	山北出張所外構等新築工事費の減	▲ 73,197	559
情報通信施設整備事業	消防情報指令システム部分更新事業の増	352,581	3,549
消防救急車両・装備等整備事業	車両更新費の増	333,334	4,157
公債費等	元利償還金の増	26,057	17,397

※「歳出の増減額」は事業費ベースの比較

# 小田原地下街事業特別会計 予算説明資料

( 経 済 部 )

資 料 名	担当課	頁
小田原地下街「ハルネ小田原」売上額等の推移	商業振興課	1
小田原地下街施設改修設計業務について		2

## 小田原地下街「ハルネ小田原」 売上額等の推移

区分	売上額	前年比	レジ客数	客単価
令和元年度 実績	1,731,876 千円	99.7%	1,558 千人	1,111 円
令和2年度 実績	1,310,064 千円	75.6%	1,137 千人	1,151 円
令和3年度 実績	1,354,180 千円	103.3%	1,147 千人	1,179 円
令和4年度 実績	1,362,007 千円	100.5%	1,100 千人	1,238 円
令和5年度 実績	1,352,981 千円	99.3%	1,065 千人	1,270 円
令和6年度 実績	1,393,789 千円	103.0%	1,072 千人	1,300 円
令和7年度 見込	1,444,000 千円	103.6%	—	—

## 小田原地下街施設改修設計業務について

### 1 目的

小田原地下街「ハルネ小田原」は平成 26 年（2014 年）11 月に開業し 11 年が経過したが、より一層の活性化を図るためテナントの再構成等を予定しており、その施設改修工事の実施に向けた設計を行う。

### 2 事業概要

テナントの区画割の変更、それに伴う構造計算、老朽化等による設備の更新、環境整備等の施設改修に向けた設計を行う。

### 3 スケジュール

令和 8 年 5 月	契約締結
5 月～10 月	設計